

よ  
る  
に  
か  
け  
る

作 文月奈緒子

登場人物 女A

女B

文字…会話

文字…心の声（心の声を言っている最中は椅子から離れる等、自由に動き回る）

舞台中央に椅子が二脚並んでいる。

下手の椅子は運転席、上手の椅子は助手席である。

Aが現れ、運転席側の車のドアを開けると運転席に座りシートベルトをつける。

バッグを抱えたBが現われ、助手席側の車のドアを開けると慌てて車に乗り込む。

B（ドアを閉め、後部の座席を見て）バッグ、後に置いても

B、驚いた様子で運転席を見る。

B 誰？

A、エンジンをかけて走り出す。

B あー…………やってしまったー！なんで？なんで？なんで？こういう時に間違つて人の車に乗り込む？しかもしかも後にあるのって死体よね？どう考へても死体よね？だから私を乗せて走り出したした。

え？え？って事は私、ヤバくない？めちゃくちゃヤバくない？

B …あの…降ろしてください

A …

B 降ろして下さい

A …勝手に乗り込んだくせに

B 間違えたんです。待ち合わせの車と。私、慌てて

A そう

A あーーーーー！どうして走り出しちゃったんだろう。間違いですよって降ろせばよかったですのに。でも後を見たし。そしてばれた。絶対にばれた！

B 降ろして下さい…私、見てません。私、何も見てません

A …何も見てないんなら、そんな事言わないでしきう

A もう、降ろせない。だけどどうする？このまま乗せたままでどうする？

B …じゃあ、私見ました。でも誰にも言いません。だから降ろして下さい

A そんなの信用できない

B 本当に本当に言いませんから

A 会ったばかりの人を信用できると思う？

B でも信じてください

A 無理

B じゃあ、私の事をどうするんですか？

A そんなの私が聞きたいわよ！一人殺すも二人殺すも同じっていうけど無理。絶対に無理！やっぱ、降ろす？どこかで降ろす？いや、もうどうしよう！

A どうすると思う？

B もうダメだ。これって一人殺すも二人殺すも同じってやつだよね。きっとどこかの山中で埋められる

Bのスマートフォンが鳴る。

B …出てもいいですか？

A いいわけないでしょ

B 彼からだと思うんです。あの駐車場で待ち合わせしてたのに、いつも私が車に乗り込まないから心配して

A …急用ができたら今日は会えないって

B 絶対にすっぽかせない約束なんです

A 熱がでたとか

A 無理です

A 40度越えの高熱

B 無理です。人生がかかってるんです

A そんなに大切な待ち合わせなのに間違うなよ！ホント！あ――――！でも人生がかかっている約束をすっぽかしたら大騒ぎになるよね。

降ろす？やっぱり降ろす？

A (着信音に苛立つて) うるさい！

B ごめんなさい。でも無理なんです

A …今、そつちに向かってるって

B ありがとうございます！

A ほんとに行くわけないでしょ

B え？

A とにかくそう言って電話を切つて。いい？待ち合わせの場所を間違えて

B ありえませんよ。大事な約束の場所を間違えるなんて

A 現に間違えたでしょ

B 場所は間違えていません。車を間違えただけ

A いいからそう言つて電話をきつて…でないと

B でないと

A でないとどうする？でもこのままじゃ

A 大変なことになるかも

B …わかりました

B、電話に出る。

B ごめんなさい…違うの違うの。待ち合わせ場所を間違えて…ほんと  
だつて…逃げたんじゃない

A 逃げる?逃げるってどういう事?

B わかってる。大変な事になるのはわかってるって…とにかく今から  
行く…だつて仕方ないでしょ。間違えちゃったんだから…場所を変え  
る?…そうね、誰かに見つかったら

A ?

B わかった…絶対に生きて…生きて会いましょう

A はああ!?

B、電話を切る。

B …切りました

A いや、待つて待つて。どういう事?

B 今のは、聞かれた?…聞いていたとしたら大事な約束つて事、わかつて…いやいやいや。逃げるとか、見つかるとか、生きて会おうなんて話し

B 全部、聞いてました?

A 少しね

B 少しつて

A 少しよ。少し

B 絶対に全部聞いていた!

しばしの間

B (彷徨うように) どこに向かってるんだろう

A (ハンドルから手を離して彷徨うように) どこに行けばいいんだろう

A、ハンドルを握る。

B …どこに行くんですか?

A …どこに行くと思う？

B …山

A やっぱ、山だよね。山。その為にホームセンターに寄ってスコップ買つたんだし。あ————！ホームセンターになんか寄らなきゃよかつた。でなかつたらこんな女が

A、Bを見る。

B え？私も山に埋められる？どうしよう。どうしよう。どうしよう。

B …私、手伝いますよ

A は？

B 埋めるの。そしたら共犯ですよね。そしたら誰にも言えませんよね。

だから埋めたら降ろして下さい

A なに言いだすのー！この女

B なに言つてんのー！私。でも

B いいアイデアだと思いません？

A …まさか。後のアレ。何だと思っているの？

B …死体だと思つてます

A どうして？

B だって毛布みたいなのが人の形してて…顔が出てたら寝てるだけか  
と思うけど

A 確かに。顔を覆ったのは失敗だった

A …悪いけど、後に手を伸ばして。で、毛布から顔を出して

B どうして！？

A 万が一、すれ違った車に中を見られたら

B 無理です！

A 一緒に埋めようっていう人が

B 無理無理無理。でもやんないと（Aを見て）私も埋められる——！

B やります

B 頑張れ頑張れ頑張れ。無理無理無理。頑張れ頑張れ頑張れ。無理無理無理。気合いだ気合いだ気合いだ——！

B、後に手を伸ばしてシーツをめくる仕草

B やりました

A ありがと

B …あの、こんな時にあれだけど、かなりのイケメンですね

A でしょ

B 誰なんですか？

A 恋人？

B こんな普通のおばさんに！

A こんな普通のおばさんにイケメンの恋人がいるって驚いた？

B いえ、そんな事

A 人間。どうしても譲れない事つてあるじゃない。私の場合、それが顔。でも顔がよくて性格もいいイケメンは私なんて相手にしないでしょ。で、顔以外を妥協していた結果、やっと付き合えたのがイケメンだけどクズ。どうしようもないクズ。すっごいイケメンだけどね

B 羨ましいような羨ましくないような

A 私だって妥協してクズのイケメンと付き合っているんだから、むこうだって妥協してもいいと思うんだけど、そこはクズだからわかんないんだよね。当たり前みたいにお金を要求してくるし、言う事をきかないと暴力振るうし

B よく我慢できますね

A だってイケメンなんだもの。暴力ふるう姿もかっこいい

B ちょっと理解できない

A だけどクズのイケメンと次々と付き合つてゐるうちに、もう一つ妥協できない事に気が付いたの。なんだと思う？

B さあ？

A 浮氣。浮氣だけは許せない

B でもクズなんだから浮氣だつて

A そう。それだけはダメって言つてゐるのにするのよね。クズだから。で、今までのクズとはさつさと別れたけど、今回はカツとなつて

B 出た！定番の言い訳！

A 更年期のせいしから

B まさかの更年期！

A 更年期つて怖いわよね

B …怖いですね

A 気をつけてね

B はい

しばしの間

B (彷彿うように) どこに向かつてゐるんだろう

う A (ハンドルから手を離して彷徨うように) どこに行けばいいんだろう

A、ハンドルを握る。

B どこの山にむかっているんですか?

A …どこの山だと思う?

B …山の名前ってよくわからなくて。

A だったら聞いてもわかんないでしょう。山は山よ

B、スマートフォンが鳴ると、すぐに電話に出る。

A ちょっと

B …今、どこ?…そう…あのね。待ち合わせ場所、変えない?…山…山…だつたら人目につかないでしょ。ね?…そこから近い山ってど…?…かじか山 (小声で) ひょっとしてそこですか?

A、うなずく。

B 今からタクシー拾つて向かうから…もちろん、タクシーは途中で降りて歩く…絶対に見つからないようにする

A やっぱやバくない?絶対にやバくない?

B 万が一、見つかったら一人だけで逃げて

A 犯罪の匂い

B (スマホを切って) さっさと片付けましょう

A 怖い

A :今の電話

B はい?

A 相手は誰?

B :恋人です

A :なんかヤバい感じだったけど

B え?

A 教えてくれてもいいでしょ。こっちの事は全部話したんだし

B 確かに。言おうか言わないか言おうか言わないか

B :本当に聞きたいですか？

A あれ?もし本当に犯罪だつたら巻き込まれるかも

A やっぱ、言わなくていい（車を停めて）ここで降りて

B は？

A 降りたいって言つてたでしょ

B 今、降ろされたら困ります！

A だつてやバい感じじゃない。私、犯罪に巻き込まれたくない

B 犯罪つて。そつちは人殺しでしょう。私はただの詐欺です

B 言つちゃつた！

A 詐欺！？

B 言つちゃつた！

B …そつちの方が重罪ですよね

A そうだけど…でもこつちの方が罪が軽くなる可能性もあるよね。殺したのはクズだから。暴力ふるうクズ

B いやいや。いくらなんでも。殺人と詐欺ですよ。それにクズつて言つても一般人でしょ。こつちの相手は暴力団

A 暴力団！？

B だから一般人相手の詐欺よりも罪が軽いって、彼が

A そんなわけないでしょ！さっさ降りて

B かじか山に着いたら降ります

A 巻き込まれたくないの。暴力団同士の抗争に

B 暴力団同士つて。こつちは二人ですよ。それに無理やりお金を奪つ

た訳じやなくて、オレオレ詐欺みたいな。私は受け子で、これから彼にお金を渡して一緒に逃げるんです

A 逃げるってどこに

B どこって

B どこに逃げるんだろう？

B 海外？

A なんで疑問形？

B 海外じゃなくともどこかに…逃げるんです。二人で

A …あのさ、本当に二人で逃げるの？

B え？

A お金だけ取られるって可能性ない？

B そんな事…

A 信用できる人なの？暴力団相手の詐欺って事はヤバい人でしょ

B …一般的にはヤバい人かもしれないけど、私には優しい人です

A あーーー！絶対にヤバい人だ。だって恋人に受け子なんてさせる？

B そつちみたいに暴力とかふるわないからクズでもないし

A いや、そつちもクズでしょ。そういうクズ

A どこで出会ったの？

B …出会い系

A 出会い系か

B でも真面目な出会い系ですよ。中高年を中心の

A わかるよ。私もそつちからだし

B …クズと一緒にしないで下さい

A …ヤバい人と一緒にしないで下さい

A、B ふん（そっぽを向く）

しばしの間

B (彷徨うように) どこに向かってるんだろう

A (ハンドルから手を離して彷徨うように) どこに行けばいいんだろう

A、ハンドルを握る。

B かじか山に向かってるんですね

A かじか山ってどこにあるんだろうね

B どこに向かってるんですか！

A さあ?

B …降ろして下さい

A 一緒に埋めてくれるんでしょう

B 降ろして下さい

A 一緒に埋めたらね

- B お互い犯罪者なんだから、このまま降りても何も言いません
- A そうなんだけど
- A そうなんだけど。ここで降ろしたらヤバい気がする
- A 夜の山って危険でしょ
- B そんな事はわかつてます。でも約束したから
- A 真面目か！
- B ですよ。こう見えて、私、真面目なんです
- A いや、どこから見ても真面目でしょ
- B 犯罪なんかとは無縁に生きてきて
- A 私だつてそう
- B 一人っ子で、親の介護で仕事辞めて。周りからは偉いって褒められました。けど、介護が終わつたらただの無職の中年女
- A 重い話になつてきた
- B すると今度は「一人で生きていいけるの?」つて

A 好き勝手生きてきた私には重過ぎる

B でもこの歳で相手を見つけるのって難しいじゃないですか

A だから出会い系に

B です。でも付き合ってみると実は既婚者とか

A あるある

B だから彼…内崎さんって言うんですけど、彼が会社経営っていうのも話し半分に聞いていて。まあ、実際に会社は経営してたんです。暴力団のフロント企業。それ、わかつた時、眞面目に生きていて、結局、これかって。眞面目なんて意味ないですよ。そこに大きなお金が動く話が。詐欺なんですけどね。成功したら二人でどこかに逃げて幸せになろうつて

A なれないでしょ。どう考えたって

B まあ、そなんだけど。ここまでくると現実感がなくて

A :ねえ。名前は?

B 名前?

A 教えたくないならいいけど。あ、私はミタムラサキコね

B :スズキキコです

A で、キヨウコさん、さあ。本当に行くの?かじか山

B :

A ざつと話を聞いただけでもヤバいつていうか、最悪、殺されるんじやない?

B ないとは言いきれない。けど

B …大丈夫です

A そういうしかないよね。でもなあ。もし本当に殺されたら、私が殺したみたいで。一人殺すも二人殺すも同じってわけじゃないし。いや、もう

A 死んでほしくないんだよね

B はい？

A これも何かの縁だし

Bのスマートフォンが鳴る。

A 出ないで！

B でも

A 今、どこにいるかなんてわからないでしょ。だつたら逃げられる。どこにでも

B どこにでもって、山にじゃないですか？

A 行くよ。埋めに。一緒に埋めに。でも、かじか山じゃない

スマートフォンの着信音がゆっくりと小さくなる。

しばしの間

B (彷徨うように) どこに向かってるんだろう

A (ハンドルから手を離して彷徨うように) どこに行けばいいんだろう  
う

A、ハンドルを握る。

B …後悔してないですか。人を殺した事

A してるに決まってるでしょ。でも後悔先に立たず  
B 先に立つてたら殺しませんでした?

A そりやね

B ですよね

A だいたいこんなに簡単に死ぬなんて思わなかつた。ゴルフの打ちっぱなしに行つてたクズを迎えに行つたら、後部座席で寝ちゃつたのよね。それで毛布をかけようとしたら、寝言で女の名前を。で、カツとなつてゴルフクラブでぶん殴つて

B じゃあ、寝たままあの世に

A クズにしては幸せな死に方だったかも

A 今となつてはそっちの方が後悔が大きい

A 私も真面目に生きてきたのよ? クズを養うためにせつせと働いて。  
その結果がこれつてねえ

B でもクズとはいえ、イケメンをとつかえひつかえは羨ましいです。  
私なんか

A 私なんか

A、B もうどうしようもない

Bのスマートフォンが鳴る。

B、車の窓を開けてスマートフォンを投げ捨てる。

A ちょっと

B もうどうでもいい

しばしの間

B (彷徨うように)どこに向かってるんだろう

A (ハンドルから手を離して彷徨うように)どこに行けばいいんだろう

A、ハンドルを握る

A 今、何時かな

B さあ

A 夜が明けるまでもう少し?

B その前に埋めないと。クズを。山に。どこにしますか？

A そうねえ。でも山なんかいくらでもあるし

B ありますね。

A (車を停めて) :ほんとに一緒に埋めるの

B 今更

A どこかで降りてもいいんだよ

B 降りませんよ

A お金持つて警察に行けば自首つて事で罪は軽くなるだろうし、安全

でしょう

B :ひょっとして迷惑なんですか。ですよね。暴力団に追われるここと  
になるかもしれないし

A いや、私だってそのうち、警察に追われるかもしれないし、追手が  
増えても

B 私もです。夜が明ける前にさっさと埋めちゃいましょう

A :そのお金も埋めちゃう?

B これは貰つておきます。退職金です。真面目を辞める退職金

A (小さく笑つて) 真面目を辞める退職金

B で、二人でぱあっと使いましょう

A ぱあつとつて。いくらあるの

B 五千万

A そんな大金。ぱあつと使つたらばれるつて

B :じゃあ、埋めるか

A :ちよつとだけ贅沢をするのは?少しづつ。十年もあれば使いきれ

るんじゃないかな

B それって

A いや？

B いやじゃないです

A じゃあ、クズを埋めたらそのままどこかに行っちゃおうか

B いいですね

A ほんとに？

B ほんとに

A キヨウコさんはどこに行きたい？

B …あの、私もキヨウコじやなくて洋子なんです

A ああ

B ちょっと警戒して

A わかる。私もサキコじやなくて、由紀子だから

B あーーー！

A でもこれからはキヨウコとサキコでいこうか

B いきましょう

A …キヨウコさん。夜は明けると思う？

B 明けない夜はありません。ただ土砂降りかもしれない

A …止まない雨はない

B ですね

A とりあえず行くか。どこかの山に。クズを埋めに

B 行きましょう！

A 行こう！

A、B (拳をあげて) お————!

A、車のエンジンをかける。

走り出した車の加速するエンジン音がどんどん大きくなる。

終